平成３０年２月１３日

保護者　様

矢板市立矢板小学校長　伊藤　由悟

総括評価の結果について

早春の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。下記のとおり概要を報告させていただきます。今後も、本校の教育活動に御理解と御協力をお願いします。

記

１　総括評価の経過と今後の予定

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月日 | 内容 | 参加者 |
| １２月７～１４日 | 意識調査 | 保護者・児童 |
| １月２１日（月） | 分科会Ａ・Ｂ | 教職員 |
| １月２３日（水） | 全体会 | 教職員 |
| １月２９日（火） | 学校関係者評価 | 学校評議員、ＰＴＡ会長・副会長 |
| ２月１３日（水） | 全体会で説明・協議 | 学年末ＰＴＡ参加保護者 |
| ２月末 | ホームページへアップ |  |

２　評価の結果及び考察

(1)　努力点・具体策（教職員）……資料１のとおりです。

(2)　意識調査（児童・保護者）……資料２のとおりです。

３　いただいた御意見の中から

○一斉下校のときに途中から走って帰ってくるときがある。下校の仕方について注意してほしい。

 ⇒　一斉下校の際に、担当者が全児童を対象に安全な歩行について指導します。また、2月の登校班編制後に、班長を対象に担当者が班長の心得について話をします。

○算数の授業ではせっかく少人数制にしているのに、先生の指導によっては効果が出ていないことがある。

 ⇒　来年度は、4月下旬から少人数学習や習熟度別学習が進められるように3月中から準備し、子ども一人一人により一層きめ細やかな指導ができるよう配慮します。

　　　　少人数学習を実施する際には、担当者同士が学習内容や指導法を共通理解し、同一歩調で指導できるように心掛けます。また、習熟度別学習では、そのコースの状況をよく把握し、子どもの実態に合った進度や内容で指導できるようにします。

○宿題が多い。ページを決められての自主学習は自主ではない？

 ⇒　本校では、家庭学習の時間の目安（6年生なら70分）を示しています。担任は、その中で、自主学習と宿題ができるように量を調整して宿題を出しています。お子さんによっては、宿題が10分で終わる子と30分かかる子がいるかと思います。残りの時間を上手に自主学習に使っていただききたいと思います。ページはあくまでも目安です。このことについては、職員で共通理解しました。また、来年度初めに、家庭学習の仕方について、学級活動の時間に指導する予定です。

* 各学年に関する内容については、学年懇談会でお話しさせていただきます。
* 皆様からたくさんの感謝の言葉をいただきました。これを励みに、これからも矢板小学校児童のために力を注いでいきたいと思います。